

令和4年2月24日

芦屋市企画部市民参画・協働推進室
室長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

普通救命講習（AED）報告書

- 1 日 時：令和4年2月22日（火）13：30～16：30
- 2 会 場：芦屋市消防本部 3F多目的ホール
- 3 担 当：二宮
- 4 参加者：10名（30歳代～70歳代、男性4名、女性6名）
- 5 講 師：芦屋市消防本部 救急課 牧野氏、宇佐氏
- 6 内 容：
 - (1) 目 的：応急手当と救命処置の基礎知識を実技と講義で学び、救命への対応力を身に付ける。
 - (2) 内 容：救急に関するVTR視聴、心肺蘇生の実技（胸骨圧迫、人工呼吸）
AED機器の使い方、その他の応急手当について（気道異物の除去、
直接圧迫止血法、熱中症、骨折、熱傷など）、修了証の授受
- 7 振り返り
コロナウイルス蔓延防止措置の発出により、消防署員の出張講習ができないため、受講者を10名までとして募集し、消防本部多目的ホールに出向いて受講した。短縮コース（1時間半）での開催も考えたが、殆どの方が修了証の発行を希望したので3時間の講習とした。当センターの職員は3名が新規及び再受講した。VTRの視聴で救急車が到着する間（芦屋市平均7分間）の措置が生死を分けるということ意識した上で、胸骨圧迫による心肺蘇生の実技、デモ機によるAEDの使い方を学び、救急現場での事例を織り交ぜながらの救急隊員の分かりやすい説明と質疑応答が活発に行われ、救急の基礎的な対応力が身に付けられたものと感じた。最後は参加者全員が修了証を受け取り終了となった。

以上

